

新発田市 平成 30 年度 第 7 回定例記者会見

1 日 時 平成 30 年 10 月 2 日（火）午前 11 時～

2 場 所 ヨリネスしばた 501 会議室

3 内 容

- 日韓美術交流展について
- いのちのことばと書「相田みつを」展
- 「画家・詩人 落谷虹児の世界」展
- 東小学校竣工記念式典
- 五十公野地区避難訓練
- イクネスしばたに「おもちゃ病院」開設
- すがたにマルシェ新米祭り
- 「まちづくりドラフト会議 for Youth」 職能短大技能祭で展示発表
- ハロウィン工作を楽しもう！
- 城下町クエスト
- 健康づくりフェスティバル
- めざせ 100 彩「紅葉ウォーク」
- 歴史図書館企画展「戊辰戦争 150 年 新発田藩新たな時代との出会い」
- 市島邸企画展「古写真がつたえる明治の市島家」
- 新発田市美術展覧会・ジュニア展
- 市民茶会
- 全国「花嫁人形」合唱コンクール
- 「文芸しばた」第 44 号発刊
- 市民教養講座「気軽に楽しくエッセイを書こう！」
- らんちゅう展
- 秋季趣味の展示会
- 秋の民謡おどり
- 伝統芸能のつどい
- 秋を彩るバレエ&日舞
- ライフオーガナイズ講座
- 新発田市消防団総合消防訓練
- 大峰山桜樹林整備ボランティア活動
- 新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏婚活支援事業

あいさつ

- 先日の台風 24 号であります、大事に至らずに良かったです、前の台風 21 号の件がありましたので、早期に庁内連絡調整会議を開いて対応をさせていただきました。
- 前回の台風 21 号の時は、市役所に 1 人の方が避難をされたということでありました。今回は、伊勢湾台風並みだという事前の情報もありましたので、まずは、ヨリネスしばた、各支所、各地区のコミュニティセンターの計 10 か所に避難所を開設しました。58 人の方が避難をされたと聞いております。
- 結果的には台風の経路なのでしょうか。それほどの被害がないような状況でありました。
- いずれにしても、職員には災害については、大きく構えて小さく収めるよう指示をしております。「ちょっと大げさじゃないですか」と言われても構わない。後から大変なことになるよりは、少しくらい大げさに構えるよう言って、対応したわけでありました。おかげさまで大きな被害がなかったということで胸をなでおろしております。
- 先日、9 月議会が終わりました。今回はあの猛暑でありましたので、小・中学校のエアコンについての話が出るのではと思っておりました。最終日に、エアコン設置に係る実施設計の補正予算を組ませていただいて、議会の議決をいただきました。
- 9 月 18 日には、文部科学省に陳情に行き、できれば、国の補正予算で対応していただきたいとお願いしてきました。補助率は、当初予算、補正予算いずれでも変わらないのですが、補正予算の方が交付税措置をできるなど、本市としては有利だということをお願いしました。
- 29 校ありますので、教室数にすると相当数あるため大きな予算が必要になります。市としても大変ですが、国のほうも大変だということで、まだゴーサインをいただいておりますが、感触はつかんで帰ってきました。設計が出来しだい、すぐに発注をしていきたいと思っています。
- いずれにしても、子どもの命を守るということは、何よりの責務でありますので、しっかり対応をさせていただきたいと思っております。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に、日韓美術交流展について

- 当市の友好都市である韓国・議政府市をはじめとする京畿道の作家と、新発田市の作家の作品が鑑賞できる美術交流展を開催します。
 - ヨリネスしばた 1 階の札の辻ラウンジと、7 階の市民ギャラリーを会場に、韓国からは約 350 点、日本からは約 30 点の作品が出展されます。
 - 当市と議政府市の交流は、これまで、スポーツを通じたものが中心でありましたが、今回は芸術・文化にスポットを当てた交流事業であり、初の試みであります。これを契機に、両市の交流が、より一層深まるものと期待をしております。
 - また、開催に合わせて、韓国から議政府市長と韓国美術協会京畿道支会の作家など 37 人の方が来市いただき、10 月 3 日（水）の開場式へのご臨席や、当市主催の歓迎レセプションにご出席いただく予定になっています。
- 日韓両国のすばらしい美術作品を、一度にご覧いただける絶好の機会となります。ぜひ、多くの方にお越しいただきたいと思うと同時に、ぜひ記事にしていきたいと思いますと思います。

次に、「いのちのことばと書 相田みつを展」と、「画家・詩人 落谷虹児の世界展」について

- 当市出身の抒情画家である落谷虹児の生誕 120 年と、作品「花嫁」の発表 50 周年を記念して、特別企画展を開催します。
- これは、当市の落谷虹児記念館が、東京都にある「相田みつを美術館」と連携し、それぞれが所蔵する落谷・相田両氏の作品を、互いの施設で展示する、特別交流展を開催するというものです。
- 相田みつを展の開催初日となる 10 月 27 日（土）には、落谷虹児記念館において、オープニングイベントが行われるほか、相田氏の長男で、相田みつを美術館の館長である相田一人さんあいだかずひとによる作品解説会「ギャラリートーク」も

行います。

- また、「あなたも相田みつを！私のいのちのことば」と題し、社会や人生に対する自分の思いを言葉に込めて、作品として応募いただくユニークな企画も行います。
- この企画は、同展の開催に先立って、昨日から募集の受け付けを行い、審査のうえ、10月27日（土）のオープニングイベントの中で、入賞者の表彰式を行うこととしております。
- 一方で、11月10日（土）～平成31年1月14日（祝）まで、東京都千代田区にある「相田みつを美術館」において、落谷虹児展が開催されます。関東での回遊展は、平成26年に東京スカイツリータウンで開催して以来、4年ぶりとなります。ぜひ、首都圏を中心に、多くの方々にご覧いただき、新発田が生んだ^{じょじょうが か}抒情画家・落谷虹児の世界を^{たんのう}堪能していただければと思います。

次に、東小学校竣工記念式典について

- 今年4月に、4校の小学校を統合し、開校した東小学校の校舎竣工を祝って、記念式典を開催します。
- 同校の統合は、少子化の進展などにより、子どもたちの教育環境が変化する中で、地域の実情を考慮しながら、より望ましい教育環境を整備するために進めたものであります。
- しかし、統合小学校という新たな教育環境が整ったとしても、これまで各小学校区で継承されてきた、各地区の伝統や文化は、子どもたちを育むうえで重要であり、今後も、受け継がれていくべき財産だと思っています。
- 東小学校では、米倉地区で取り組まれてきた「米倉太鼓」を、学校統合により一緒になった子どもたちも加え、継承する取組を引き続き行っています。
- 記念式典では、竣工にご尽力いただいた皆さんに対し、子どもたちが感謝の気持ちを込めて、「米倉太鼓」の演奏を披露してくれるとのことであります。

- 記念式典が、盛大に竣工を祝う場となることはもとより、各地域の伝統・文化をより多くの方に知っていただき、継承されていく良い機会となるよう、期待をしています。

次に、「五十公野地区避難訓練」について

- 地域における自主防災活動の取り組みについて、紹介します。
- 10月21日（日）、五十公野地区で、大規模災害を想定した防災訓練を実施します。
- 今回の訓練は、五十公野地区の自主防災組織率が低いという現状に対し、まずは、自らの地区の組織率向上に向けて取組を始めようという趣旨で、同地区区長会が自主的に計画したものです。
- この趣旨に賛同した陸上自衛隊新発田駐屯地や、赤十字安全奉仕団新発田分団などの関係機関からも、協力をいただくとのことです。
- 中でも、陸上自衛隊新発田駐屯地については、市や県などの自治体ではなく、区長会が単独で計画した防災訓練に協力するのは、初めてのことでと聞いています。
- 当日は、約200人の住民が参加する予定です。五十公野の4集落から指定避難所への避難活動を行うほか、陸上自衛隊新発田駐屯地の炊事車^{すいじしゃ}を使った炊き出しもあり、地区住民が非常時の食事を体験するなど、本格的な避難訓練となるとのことです。
- 「ひとりの備えは地域の備え」、そして、「地域の備えはまちの備え」になります。こうした自主的な取組が全市に広がり、災害に強いまちづくりにつながるよう、願っています。

次に、「イクネスしばたに『おもちゃ病院』を開設」について

- 今月から、新たに行う、イクネスしばたの取組を紹介します。
- 毎月第1土曜日に、皆さんがお持ちのおもちゃを修理する「おもちゃ病院」を、イクネスしばた内に開設します。

- 壊れてしまった、お気に入りのおもちゃや、思い出の詰まった大切なおもちゃなど、一部を除き、無料で修理するというものです。
- 修理にあたっては、イクネスしばたの運営にあたり、さまざま面でご支援をいただいている、「イクネスしばたサポーター」の方で、おもちゃドクターの資格を持つ方が、担当するとのこと。
- 子どもたちが、「モノ」を大切に作る気持ちを育む機会となるとともに、大人の方にとっても、思い出の品を^{よみがえ}甦らせることができるという、夢のある企画でありますので、ぜひ、多くの方に、ご利用いただければと思います。

このほかの情報としては、食の循環によるまちづくりモデル地区事業「すがたにマルシェ新米祭り」、市内の高校・大学などの学生たちが、まちづくりをテーマにした取組について展示発表を行う「まちづくりドラフト会議^{フォー ユース} for Youth 職能短大での出展」があります。

また、家族や友人などと一緒に楽しみいただけるイベントとして、「ハロウィン工作を楽しもう!」「城下町クエスト」「健康づくりフェスティバル」「めざせ100^{さい こうよう}彩 紅葉ウォーク」があります。

そして、新発田の歴史や文化に触れることのできる催しとして、「歴史図書館企画展・戊辰戦争150年 新発田藩 新たな時代との出会い」や、「市島邸企画展・^{ふるじゃしん}古写真がつたえる明治の市島家」「新発田市美術展覧会・ジュニア展」「市民茶会」「全国花嫁人形合唱コンクール」があります。

さらには、市民の皆さんの生涯学習や趣味などに関する話題として、「文芸しばた第44号発刊」「市民教養講座・気軽に楽しくエッセイを書こう!」「らんちゅう展」「秋季趣味の展示会」「秋の民謡おどり」「伝統芸能のつどい」「秋を彩るバレエ&日舞」「ライフオーガナイズ講座」があります。

最後に、市消防団員などが一堂に会して行う「新発田市消防団総合消防訓練」のほか、今回で17回目となる「大峰山桜樹林整備ボランティア活動」、婚活イベント「月岡の森で出会う イタリアン・イブニング・パーティー」があります。

一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田を盛り上げていただきたいと思います。